だんかづら

少しつぶれた鼻がチャームポイントのフレンチブルドッグのココ（オス）です。キラキラした物や動く物を追いかけることが得意。ご主人様の膝で寝る時間は、極上のひと時です。

由比ガ浜　川村さん方

●ペットの写真募集！掲載後、カレンダーを贈呈。住所・氏名・☎を明記、一面題字下住所の鎌倉朝日へ。

画廊・ギャラリー

●ギャラリー一翠堂　5月10～16日鈴木ルイ鎌倉彫／水墨画・鈴木紀遺作展　19～24日窪田直弘うるしの器展26～30日親子展―高田卓・潤子

窪田直弘さんの作品

始めましょう

●お見合い結婚しませんか　北鎌倉駅前　無料相談受付中☎0467・23・2429

お知らせ

●まんだら堂やぐら群公開　5月29日までの土・日・月曜・祝日10～16時。国指定史跡名越切通内。無料。申込不要。逗子市社会教育課☎046・872・8153

●子どもたこあげ大会5月5日(雨天6日)10時、材木座海岸滑川河口付近。百円。市青少年課☎44・0480

みる

▼県立近代美術館葉山　▽砂澤ビッキ展6月18日まで。戦後日本の彫刻界の巨匠・砂澤ビッキの〈木面〉シリーズ。「神の舌」「風に聴く」などの彫刻、アクリル絵画、デッサンなど約70点。千2百円。▽館長によるギャラリートーク5月3日14時。▽ビッキに〝触れる〟鑑賞ツアー5・28日14時。実際に彫刻に触れながら作品を鑑賞。▽能藤玲子ダンスパフォーマンス「風に聴く」13日14時。▽砂澤ビッキの言葉を聴く20日14時。歌手・Yaeさんの歌と朗読。無料（要当日観覧券）。☎046・875・2800

「北の王と王妃」撮影　山本糾

▼川喜多映画記念館　▽企画展「鎌倉映画地図」7月2日まで。3百円。▽映画5月2・3・5・7日「イングリッド・バーグマン―愛に生きた女優」、2・4・5日「ニーゼと光のアトリエ」、3・4・6日「帰ってきたヒトラー」、16～18日「わが恋わが歌」、19～21日「ニシノユキヒコの恋と冒険」30・31日「ツィゴイネルワイゼン」千円。▽「鎌倉映画地図」散策ツアー5月25日14時～。宮崎祐治さんと同館周辺を散策。無料。要申込。☎23・2500

▼生誕150年正岡子規展―病牀六尺の宇宙　5月21日まで県立神奈川近代文学館。6百円。▽「子規の芭蕉」5月6日14時、国文学者・復本一郎さんの講演。8百円。▽「正岡子規―文学という夢」20日14時、山梨県立文学館・三枝昂之館長の講演。千円。☎045・622・6666

美術館・文学館めぐり

県立近代美術館　葉山 ☎046・875・2800	砂澤ビッキ展 ―木魂を彫る	彫刻約20点、絵画・デッサン約50点	~6/18 1200円
	躍動する個性 ―大正の新しさ	関根正三ら大正時代の美術。新収蔵作品も	~6/18 250円
県立近代美術館 鎌倉別館☎22・5000	建築家・大髙正人と鎌倉別館	日本画など所蔵作品で別館の歩みを辿る	5/27~9/3 600円
鎌倉国宝館 ☎22・0753	鎌倉の至宝―優美なる慶派のほとけ	阿弥陀三尊像など国宝・重要文化財を公開	~6/4 500円
鎌倉文学館 ☎23・3911	漱石からの手紙 漱石への手紙	友人、家族、門下生らとの手紙から足跡を辿る	~7/9 400円
鏑木清方記念美術館 ☎23・6405	女性美と自然美 ―神奈川とのゆかり	初公開「五十鈴川」など美人画を紹介	~5/24 300円
鎌倉市川喜多映画記念館☎23・2500	鎌倉映画地図	名作を鎌倉の風景写真とともに振り返る	~7/2 300円
観音ミュージアム ☎22・6100	長谷寺のちょっとむかし展	寺と地域の変遷を写真・絵図などで紹介	~5/14 300円
県立金沢文庫 ☎045・701・9069	国宝　金沢文庫展	称名寺聖教・金沢文庫文書国宝指定記念	~6/18 500円
山口蓬春記念館 ☎046・875・6094	蓬春モダニズムとその展開―創造と変革	「榻上の花」ほか「霜」「飛鴨図」など初公開	~6/4 600円
藤澤浮世絵館 ☎0466・33・0111	おまちかね　広重の東海道	歌川広重の東海道五十三次作品など	~5/28 無料
茅ヶ崎市美術館 ☎0467・88・1177	自転車の世紀展	自転車と社会との関わりを紐解く	~6/4 700円
横浜美術館 ☎045・221・0300	ファッションとアート 麗しき東西交流展	西洋との文化交流を装いや美術から紹介	~6/25 1500円
神奈川近代文学館 ☎045・622・6666	正岡子規展 ―病牀六尺の宇宙	原稿や画などから子規の文学と生涯を探る	~5/21 600円
そごう美術館 ☎045・465・5515	ルドゥーテの「バラ図譜」展	ボタニカルアートの水彩や銅版画169点	~5/28 1000円
大佛次郎記念館 ☎045・622・5002	大佛次郎のヨコハマ・スピリット	横浜との関わりを辿り大佛次郎の源流に迫る	~7/9 200円

▼鏑木清方美術館　▽女性美と自然美―神奈川とのゆかり5月24日まで。3百円。▽日本画材を使って絵を描こう！5月21日13・15時。スケッチや写真を持参。千円（観覧料別）。要申込。☎23・6405

▼佐野登志子七宝美術協会展　5月18～23日11～17時、ギャラリーやまご（☎22・1772）。アクセサリー約千点、額絵約50点を展示販売。

▼銀の鈴社の催し　▽柴崎由良原画展5月4～9日。▽第5回阿見みどりと描く野の花展5月20～28日。銀の鈴ギャラリー。銀の鈴社☎61・1930

▼鎌倉彫会館の催し【ギャラリーgの展示】▽森進吾木版画年賀状半世紀展5月15～21日。鎌倉社寺などの木版画＝写真。▽蜩窯荻野二郎作陶展5月22～28日。花器、食器、茶道具など約150点。無料。☎25・1502

▽尺八演奏会5月6日17時半、カフェ倶利。工藤煉山さんの新作独奏。5千円（立食・CD代込）。カーサ・モーツァルト☎03・3402・1756

▼第4回湘南Vivid アート展　5月1～8日蔵まえギャラリー。アートバザール、ミュージック、似顔絵描きなど。Vivid アートウェーブ☎0466・25・9909

▼あーすぷらざの展示　▽キョウリュウたちと、あそぶへや5月7日まで。恐竜を模した大型遊具やボールプール。2百円。子ども百円。▽時間旅行展5月20日～6月18日。時間を様々な視点から紹介。無料。☎045・896・2121

▼映画　▽「おまえうまそうだな」5月4・5日14時、あーすぷらざ企画展示室。名作絵本のアニメ。無料。▽「ローマの休日」5月13日14時、あーすぷらざホール。オードリー・ヘップバーン主演の名作。無料。☎045・896・2121

▽「レッドクリフPart Ⅱ―未来への最終決戦」6月10日14時、鎌倉生涯学習センター。「三国志演義」の赤壁の戦いを映画化した2部作の後編。無料。申込は31日までに往復ハガキで。☎25・2030

▼日本の自生アジサイ展　5月23～28日、フラワーセンター大船植物園。ヤマアジサイを中心に約250種300鉢を展示。入園料360円。鎌倉アジサイ同好会☎52・5547

きく

▼湘南モーツァルト愛好会 第160回例会　5月14日14時、藤沢リラホール。安井陽子さんと友清崇さんのジョイント公演。オペラ「魔笛」からのアリア、二重唱など。3千5百円。事務局☎046・872・1963

▼女声合唱かまくらの風第10回定期演奏会　5月19日14時、逗子文化プラザ。「新世界より」をテーマにアメリカとカナダの音楽家の作品を。「金髪のジェニー」など。千円。新井方☎0466・23・2722

▼礒部章子室内楽シリーズ・鎌倉～ピアノと管楽器の名手たち　5月28日14時半、鎌倉生涯学習センター。礒部章子さん（pf）、石井淳さん（fg）らのリムスキー＝コルサコフ「ピアノ五重奏曲」など。3千円、当日3千5百円、学生券等あり。13時半から「0歳からの親子ミニコンサート」も。ソン・イマージュ☎080・1309・4079

まなぶ

▼中村天風心身統一法鎌倉講習会　5月13日14時、鎌倉商工会議所。心身統一法の概論。無料。天風会鎌倉賛助会☎44・4461

▼第22回無限の清風公開講座「生命（いのち）のきづき」　5月13日10時、建長寺。禅と西洋近代科学との融合から生まれた「マインドフルネス」の講義、サックス・ギター演奏と法話。5千円（拝観料・昼食代込）。申込は氏名、人数、住所、連絡先をFAXか郵送で。FAX25・6316☎22・0981

▼102歳女性報道写真家笹本恒子 人生を語る　5月14日14時、腰越学習センター。アメリカ写真界のアカデミー賞と言われるルーシー賞、鎌倉市政功労賞などを受賞した笹本さんの取材写真展示と講演。無料。申込は2日までに往復ハガキで。同センター☎33・0712

▼講演会「食品ロス問題の現状と課題」　5月19日14時、NPOセンター鎌倉。日本フードエコロジーセンター・高橋巧一社長を講師に、食品ロス削減の取り組みを考える。無料。要申込。鎌倉消費者連絡会☎22・0245

▼でぃすふるたもす鎌倉―家族で仲間で多言語を楽しもう！　5月20日10時、鎌倉市役所。世界に通じるコミュニケーション力とは何かを考える。無料。要申込。ヒッポファミリークラブ☎0120・557・761

▼親子が語る！海外で教育という選択　5月21日10時、鎌倉生涯学習センター。元外交官と帰国子女の渡邉奉勝・光生親子が、体験を元に子どもを国際人に育てる方法を語る。5百円。要申込。自然環境と人間生活を考える会☎090・4710・3790

鎌倉音楽クラブ　春のコンサートVol.Ⅶ

5月19日18時半、鎌倉生涯学習センター。鎌倉音楽クラブ会員のヴァイオリン、ピアノ、チェロの演奏とソプラノ。ラヴェル「スペイン狂詩曲」よりハバネラ、プッチーニ「ドレッタの素敵な夢」など。千円。日比谷方☎25・1611

日比谷友妃子さん

亀田眞由美さん

鎌倉朝日 歌壇

香山　静子　選

白き手を合わせたような木蓮のふくらみの中春育ちゆく　大船　小笹岐美子

感性的把握と同時に表現も的確である。

さざ波の寄せる湖畔の章を掃き白鳥は発つ浅葱の空に　葉山　近藤　純

白鳥の動きが鮮やかに見える優れた叙景歌である。

前足で水をすくって飲む黒猫の後姿をしばらくながむ　由比ガ浜　多賀　聖子

一幅の日本画を見るように鮮明で印象的。

湘南のしらす解禁「生しらすあり」の張り紙に江の島動く　片瀬　中村　喬

剪った木を土に早く返さんと夫黙々と葉を切り離す　逗子市　湊　美根子

登り口「右鎌倉道」の道標に墓石の如く花供えらる　扇ガ谷　鈴木　久子

花びらを背に甲羅干す夫婦亀とびこむ池に水の輪広がる　城廻　塩田　文子

垣根より垂るるミモザに十六夜の月の光の明るく灯る　腰越　近藤　源司

白雲のごとく大樹の辛夷咲き源氏の山の春はたけなは　逗子市　湊　美根子

つるし雛にじゃれつく孫にゆれまどうこぼれ転がるもちばな二つ　辻堂　柳　蒼柳

山城の門のごときを入り行けばかなたに光る鎌倉の海　岡本　鳴海　紀政

七里ガ浜　嶋　尚久

鎌倉朝日 俳壇

星野　高士　選

〈天〉花吹雪坂上っても下っても　扇ガ谷　鈴木　久子

作者の弾む心が伝わってくる。中七下五が佳し。

〈地〉沈丁の香りと別れバスに乗り　笹田　上田　満喜

この香とは別れ難いもの。バスが気楽。

〈人〉無住寺の古木の桜ちらほらと　津　細田　俊

いかにも無住寺らしい。ちらほらが上手い。

歩を止めて聞く分校の卒業歌　金沢区　岩澤　正春

分校であるからこそ歩みを止めたのだ。

結び目のまだ濡れている粽かな　腰越　近藤　源司

今出来たてということがよくわかった。

人に酔ひ桜に酔ひて吉野かな　常盤　片岡　和子

吉野の地名が全てを言いつくしている。

きらきらとしだれ桜の影映す　岡本　森田　孝

島奥に師の句碑古るや養花天　本鶴沼　宗　とし尾

春日傘まはして齢九十年　川名　槇野あさ子

浜風に吹かれ列なす目刺かな　腰越　松原　薫

潔く落ちし椿の後無惨　玉縄　篠田　祥子

作務僧の今朝も掃きをる白椿　植木　風見　玲子

病み上り春手袋で土いじり　今泉　小林　翠子

うぐいすや今日か明日かと妻の問ふ　岡本　鳴海　紀政

沈黙も又思ひやり春の雨　鶴沼桜が岡　一色千穂子

定位置に鶯釣る海霧の日の出かな　台　魚住　藤朗

脈々と真実一路卒業歌　笹目町　出蔵かおる

春灯の揺れてをりけり潦　大船　添田　洋子

夏蜜柑ほぼ百箇もて幸を呉れ　七里ガ浜東　嶋　尚久

いとこ会下田の里の春をゆく　腰越　大川　昭子

※選者交代・投稿方法の記事を8面に